



もっともっとオーケストラを楽しむために

# オーケストラの日2012

## フレンドリーコンサート〈協奏曲とバレエ〉

2012年3月31日(土)

静岡市民文化会館・大ホール

開場/13:30 開演/14:00

- ブラームス/ハンガリー舞曲 第1番・5番  
(静響ジュニア オーケストラ)
- モーツァルト/フルート協奏曲 第1番 第1楽章
- ホロヴィッツ/ユーフォニアム協奏曲 第1楽章
- スパーク/パントマイム

指揮:堤 俊作

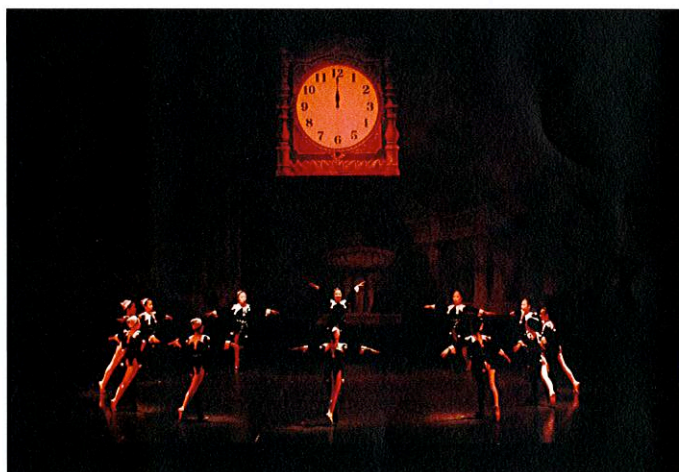
客員指揮:静岡県知事 川勝 平太

ソリスト:菅野 力(フルート)

:根本 香織(ユーフォニアム)

バレエ:バレエ団芸術座

管弦楽:静響ジュニアオーケストラ、静岡交響楽団



バレエ団芸術座 ©STAFF TES

プロコフィエフ

バレエ「シンデレラ」より ハイライト

構成・振付:深沢 和子

演出:太田 麻衣子

特別出演:浅田 良和(王子)

:夏山 周久(継母)

照明・舞台監督:八木 清市

装置:東宝舞台

主催/特定非営利活動法人静岡交響楽団

助成/公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

静岡交響楽団

静岡県静岡市駿河区小黒2-9-10

☎054-203-6578 FAX054-203-6579

✉info@shizukyo.or.jp

■チケット/全席自由2,500円(税込)

お問合せ ☎ 080-1327-1593

チケットの  
お求めは  
FAXかE-mailで

バレエ団 芸術座

FAX 050-1241-1215

Email ballet\_g@ybb.ne.jp



堤俊作 (つつみしゅんさく)

桐朋学園大学卒業。斎藤秀雄門下。東京交響楽団副指揮者、同正指揮者を経て、東京シティフィルを設立、常任指揮者として17年にわたってその育成に努めた手腕は高い評価を得ている。1974年にはロンドンでルパート指揮者コンクールに入賞。1978年にはジュネーブ国際指揮コンクールで最高位。1988年から1992年までは、札幌交響楽団の専属指揮者として君臨し、その在任中にリリースした「チャイコフスキー交響曲第5番」のCDは、国内オケとして初のベストセラーとなり、また、三枝成彰のヴァイオリン協奏曲の委嘱、初の東南アジア演奏旅行を成功に導くなど多くの実績を残した。そして、バレエ音楽のスペシャリストとして、内外で高い評価を得ているが、2005年からは、オペラの本場イタリアに「オペラ指揮者」として進出。ローマでの「椿姫」は、ローマのイル・テンポ紙上で絶賛された。ルクセンブルグ室内オーケストラ、イタリア・サンレモ交響楽団への客演指揮も行ない、各地で賞賛を浴びている。2006年には、モーツァルト生誕250年を記念して、ミラノのエルベ劇場で行なわれた、モーツァルト＝ド・ボンテ3部作シリーズの「ドン・ジョヴァンニ」を指揮。そのほか、イタリア、ルクセンブルグの再客演のほか、ウィーン、ポルトガルにも活動の場を広げる。ロイヤルチェンバーオーケストラ、及びロイヤルメトロポリタン管弦楽団音楽監督、静岡交響楽団音楽監督、桐朋学園大学講師、牧阿佐美バレエ団音楽監督、井上バレエ団音楽監督、東京シティフィル桂冠指揮者、高松国際ピアノコンクール音楽監督。

2009年10月21日北京に於いて中国人民解放軍総政治部歌舞団による関映作曲オペラ「木蘭詩編」を指揮、人民解放軍創設来、初の外国人客演指揮者として話題を集め大成功に収めた。さらにこの11月には同歌劇団の来日公演の音楽総監督も務め来日公演を成功させるなど日中文化交流の担い手として注目されている。



川勝平太 (かわかつへいた)

京都生まれ。早稲田大学卒業後、オックスフォード大学で博士号を取得。早稲田大学政治経済学部教授を経て、国際日本文化研究センター副所長、財団法人総合研究開発機構理事、静岡文化芸術大学学長などを歴任。2009年7月、第53代静岡県知事に就任。

幼稚園のころからバイオリンを習う。高校ではオーケストラ部に属す。数年前、アマチュア・オーケストラで京都のコンサートホールでのベートーヴェンの第九交響曲演奏で第二バイオリンのパートに参加。



菅野力 (すがのちから)

15歳よりフルートを始め、現在洗足学園音楽大学4年次在学中。これまでにフルートを上田恭子氏に、オーケストラスタディーを菅原潤氏に師事。また、第32回草津国際音楽アカデミーにてw. シュルツ氏に師事。室内楽を山根公男、千葉直師の両氏に師事。ピアノを小山陽子、小山さやき、立石智子の各氏に師事。第11回静岡県フルートコンクール一般の部A部門において第1位受賞。学内において、室内楽オーディションに合格。2年連続で横浜みなとみらいホールでの披露演奏会に出演。2011年度洗足学園音楽大学特別選抜演奏者に認定される。藤枝市出身。



根本香織 (ねもとかおり)

茨城県水戸第一高等学校、平成音楽大学卒業。第47回熊本県新人演奏会、同大学卒業演奏会出演。在学中に、茨城県・宮城県においてユーフォニアムデュオコンサート開催。第47回TIAA全日本クラシック音楽コンサート出演。第36回茨城県新人演奏会出演。ステイプン・ミード氏のマスタークラスに参加。ユーフォニアムを牛上隆司、齊藤充の各氏に師事。現在鳥村楽器ユーフォニアム科講師、個人教室グリニッジユーフォニアム教室講師。



深沢和子 (ふかざわかずこ)

### バレエ団芸術座

- 1976 深沢和子バレエ団結成 旗揚げ公演として「白鳥の湖」全幕上演
- 1993 深沢和子バレエ団改名、バレエ団芸術座
- 1994 初の海外公演 ドイツのニュルンベルグにおける「エイズ救済チャリティガラコンサート」に日本を代表して「袈裟と盛遠」振付発表 世界20数カ国のトップアーティストと共に演
- 1996 バレエ団芸術座第9回公演「罪と罰」をきゅりあん大ホールに於いて上演 '96ベスト・スリー賞を受賞
- 1999 深沢和子が文化庁派遣芸術家在外特別研修員としてヨーロッパにて研修
- 2000 深沢和子文化庁派遣特別研修帰国公演 バレエ団芸術座第10回公演「赤と黒」をゆうほうとに於いて上演
- 2001 日本バレエ協会公演第40回バレエフェスティバル「異邦人」を振付発表 '01邦人舞踊作品ベスト・スリーに選出される 翌年 橘秋子賞「特別賞」を受賞
- 2003 深沢和子創作バレエ「王女マルガリータ」をル・テアトル銀座に於いて上演
- 2005 日本バレエ協会公演 第44回バレエフェスティバル「シラノ・ド・ベルジュラック」を振付発表
- 2007 静岡新スタジオ「Jardin des arts」を静岡市葵区呉服町にオープン
- 2010 グランシップ提携公演 深沢和子創作バレエ「異邦人」をグランシップに於いて再演
- 2011 バレエ&オペラ「真夏の夜の夢」を静岡市葵区七間町Jardin des arts特設野外ステージに於いて上演



太田麻衣子 (おおたまいこ)

東京生まれ。早稲田大学卒業後渡独。ニュルンベルグ市立歌劇場(現・州立歌劇場)・ゲルトナープラッツ州立劇場・バイエルン国立歌劇場・ウィーン国立歌劇場にて演出助手として研鑽を積み、その功績によりバイエルン州において「ミュンヘンオペラ祭振興会芸術賞」を受賞。その後バイエルン国立歌劇場と専属演出助手として契約し、全ての新作作品や日本公演に参加。2010年 ヘンフェンフェルトにて「魔笛」を演出しデビューを飾る。日本では新国立劇場・東京のオペラの森・コンヴィチューニーの「アイダ」・東京二期会・金沢ジュニアオペラスクールなどで、演出助手を務める他、東京アマテウス管弦楽団創立70周年記念公演「魔笛」や、バレエ団芸術座「白鳥の湖」「真夏の夜の夢」等の演出も手がける。2012年 新国立劇場にて上演された オペラ「修道院での結婚」で演出補をつとめバレエ場面では振付を手がけ好評を博す。



浅田良和 (あさだよしかず)

茨城県生まれ。8歳よりバレエを始め、ミヤキバレエ学園、小栗葉映バレエスクールで学ぶ。2002年、東京新聞全国舞踊コンクール バレエ2部第1位。2004年、札幌開催のジャパン・グランプリでジュニアA 第1位金賞を受賞。スカラシップを得て、翌年より英国ロイヤル・バレエ学校へ留学。2007年、NBA全国バレエ・コンクール高校生部第1位。ニューヨーク開催のユース・アメリカ・グランプリ 男性シニア第2位を受賞し、スカラシップを獲得、ウィーン国立歌劇場バレエ団研修生となる。2009年3月、Kバレエカンパニーにソリストとして入団。主な出演作は、熊川版「白鳥の湖」のジークフリート王子、「くるみ割り人形」のくるみ割り人形／王子、「ロミオとジュリエット」のマキューシオ、「海賊」のランゲデム、「眠れる森の美女」の青い鳥、「ジゼル」のバド・シス、バランシン振付「シンフォニー・イン・C」第3楽章主演など。



夏山周久 (なつやましゅんじ)

大阪市出身。高田由紀子に師事した後、チャイコフスキー記念東京バレエ団入団。弱冠19歳で、アリシア・アロンソの相手役として「カルメン」のエスカミリオンに抜擢される。数多くの欧州公演にエトワールとして参加。世界各国の有名紙に称賛され、ロンドンでは「東洋のメロエフ」と称えられモナコでは「日本のエジンスキー」と絶賛された。そして、クリスチャーヌ・ブラッシーやエヴァ・エフドキモワ、マヤ・プリセツカヤ、ノエラ・ポントワ、ジョイス・クオーコなど、世界の著名な舞姫たちのパートナーをつとめる。モーリス・ベジャール振付「ザ・カブキ」では、主役、由良之助を踊り、パリオペラ座、ミラノスカラ座など世界のひのき舞台で絶賛された。東京バレエ団退団後、特別団員として在籍し、一方では新しい分野へと進出するなど、その才能をあますことなく発揮している。

### 静岡交響楽団

静岡交響楽団は静岡県内在住者と県内出身者で東京を中心として活躍している演奏家が集まり、1988年11月「静岡室内管弦楽団「カペレ・シズオカ」」の名称で始まりました。その後1994年静岡交響楽団と改称、県内初のプロオーケストラが誕生し今日に至っています。演奏活動は自主の定期演奏会をはじめ、静岡県との共催コンサートや、青少年のための音楽鑑賞会、企業・行政主催の行事などに積極的に取り組み、その中でも特別協賛企業とのコンサートは、恒例のものとなりました。2008年3月、承認条件が難しいNHK交響楽団を初めとする財団法人日本オーケストラ連盟の準会員の承認を受け、名実ともに一流オーケストラの一員となりました。

(参考)(財)日本オーケストラ連盟が承認しているオーケストラは正会員25団体、準会員6団体。

静岡交響楽団ホームページ <http://www.shizukyo.or.jp>